

地域のみんなでおめでとう

赤ちゃん誕生 お祝い会のはじめ方



おめでとう!



平成29年12月

① なぜ赤ちゃん誕生お祝い会をするの？

少子化が進み、子どもを中心とした地域の行事も少なくなってきました。子どもは習い事などで多忙だったり、パパママも同世代同士のつながりが中心で、地域の多世代と交流する機会がなかなか無いものです。地域とのつながりを作るのは、自宅で過ごす時間が多い赤ちゃんの時が一つのチャンスかもしれません。そこで、同じ地域に生まれた赤ちゃんを、地域のみんなでお祝いする「赤ちゃん誕生お祝い会」を開催してみませんか。

お祝い会の目的

赤ちゃん誕生を機に、地域の子育て中のママ・パパ同士だけでなく、そのほかの地域住民との交流を深め、**地域全体での子育て支援と他世代が交流できる環境づくり**を目指すものです。

Before



子育てで手いっぱい！
近所づきあいなんてムリ。

うちのまちは
子どもが少ないから、
やっても集まら
ないのでは。



After

ご近所に
顔見知りが増えて安心

茶の間に
来てくれる
ようになった

友達が増えて
楽しかった

若い世代が
参加できる
行事ができた



2 企画しよう

まずは「いつ・どこで・何をやりたいか」を考えましょう。
赤ちゃん連れの参加者に合わせて、楽しくゆったりすごせる時間に。

主催者(例)

- *コミュニティ協議会
- *自治会・町内会
- *民生委員児童委員協議会
- *茶の間, 子育てサロン

どこで

- *公民館
- *コミュニティハウス
- *自治会館や集会所
- *学校

近場で気軽に集まれる場所で。

いつ

赤ちゃん連れで出かけやすい
春や秋の気候の良い時期がおすすめ。

Memo

乳幼児健診の日時と
重ならないよう、
地域保健福祉センターに
確認しておきましょう。



何を

- *ママ・パパ同士の情報交換, 友達づくり
- *ベビーヨガなど親子で参加できる講座
- *保健師などによる子育て相談
- *自治会や民生委員との顔合わせ
- *記念品プレゼント

あまり盛り沢山のプログラムは、赤ちゃんには不向き。
途中でおなかが空いたり、眠くなったり、退屈したり…。
きっちり作り込んだプログラムどおりに
進行しないことを想定して、やりたいことを絞って
企画しましょう。

Memo

飲食OKの会場なら、
茶話会をしても良いでしょう。
アレルギーに配慮を。



参加者

- *赤ちゃん(概ね6か月~1歳半が目安)
- *保護者(+赤ちゃんのきょうだい)
- *地域の大人

対象の赤ちゃんや参加する人の範囲は、
地域の状況や会場の大きさに合わせて
柔軟に考えましょう。

ねんね・ハイハイ・
ヨチヨチ歩きには、
和室が相性よし!



3 事前準備をしよう

企画ができれば、当日に向けて準備を始めましょう。

準備スケジュール(例)

スケジュールを立てて取り組むと焦らずに準備がしやすくなります。
使用したい会場や呼びたい講師などによって準備時期は大きく前後する可能性があるので注意しましょう。

6か月前

企画・役割分担の打ち合わせ
会場予約

3か月前

講師依頼

1~2か月前

周知開始

2週間前

申込メ切, 参加者名簿作成

1週間前

物品買い出し

当日

会場設営後, お祝い会開催

役割分担

- *司会
- *会計
- *買い出し係
- *受付係
- *広報係
- *赤ちゃんと児童の見守り係, 駐車場誘導係 etc.

まかせて?



備品(例)

座布団, タイルカーペット, 会場装飾のかざり, マイク, 案内板, 記念品, ティッシュ, ウェットティッシュ, 温度・湿度計, おもちゃ, CD, 絵本, 救急箱, 嘔吐した際の清掃用具(会場に備え付けがあるか要確認), 受付用品(名簿, 名札, 机など)



会場確保

会場は早めに予約を。
公民館などで和室を借りる場合は、ふつうの会議室よりも部屋数が少ないので注意しましょう。
ベビーカーや車で来場する参加者を想定して、駐車場が整っていることが望ましいです。



当日参加者に配るもの(例)

- *次第
- *地域保健福祉センターなどの相談機関のチラシ
- *地域の茶の間など、今後も参加できる事業や居場所のチラシ
- *記念品



保険

万が一のケガや破損に備えて保険に入りましょう。
保険代理店や区社会福祉協議会に相談すると、様々な保険を紹介してもらえます。

開催費用(例)

- *会場費
- *保険料
- *講師謝礼
- *記念品代
- *消耗品費(コピー用紙, 会場かざりつけ材料など)
- *茶菓子代

※助成金や補助金については区役所にご相談ください。

4 協力を募ろう

- *学校
- *社会福祉協議会
- *ボランティア団体・NPO
- *近隣の企業

他団体や関係機関の協力を得られれば、広報協力、講師派遣や紹介、当日のお手伝いなど、お祝い会をもっと充実させることができます。
※保健師など専門職の派遣については区役所にご相談ください。



5 参加を呼びかけよう

「参加したいな」と思わせるチラシやポスターを作って、たくさんの方に来ていただけるよう広報しましょう。

案内の例

第3回
赤ちゃんお誕生
おめでとう!
祝う会のご案内

日時 ○月○日(○)○時～○時
会場 ○○会館(裏面の地図を参照)
参加費 無料
対象 平成○○年○月～○月生まれの赤ちゃん

プログラム

- *自己紹介
- *プレゼント贈呈
- *情報交換タイム&保健師の相談コーナー

申込方法 ○月○日までにお申し込みください 担当:○○
Tel.025-000-0000 Fax.025-000-0000
メールアドレス:○○○@○○○.jp

作成のポイント

イラストをいれて楽しく、かわいい雰囲気。カラーの場合は、やわらかい色づかいで。



Memo

今どきの子育て世代は、メール申込も出来ると参加率が上がるかも?!

広報

- *チラシ(自治会・町内会の回覧板や、民生委員・児童委員、子育て支援センター、学校などに配布)
- *ポスター(公民館、スーパー、小児科、郵便局などで掲示)
- *広報紙への掲載(町内広報紙、地域のフリーペーパーなど)

開催の1,2カ月程度前から周知すると、参加者が予定を立てやすくなります。多くの方の目に留まるように、配布・掲示先を探しましょう。



6 参加者名簿を作ろう

チラシやポスターを見た方からの申込を受付する際は、事前に聞いておくことと伝えることを整理しておきましょう。聞き取った内容をもとに参加者名簿を作り、当日に備えます。

Memo

同伴するきょうだいの年齢を聞いておくこと
当日のおもちゃコーナーを準備しやすいです。



聞き取ること

- * 赤ちゃんの名前
- * 参加者
- * 月齢
- * 同伴するきょうだいの有無
- * 住所・連絡先

伝えること

- * 遅刻や欠席する場合の連絡方法
- * 会場の駐車場など注意事項 etc.

7 会場を作ろう

楽しく、過ごしやすい場所づくりをしましょう。誤飲など事故につながりやすいものは片づけておくこと。

赤ちゃんの場所づくり

座布団やフロアカーペットで、赤ちゃんが寝転んでも良い場所を用意しましょう。

かざりつけ

あたたかい雰囲気のかざりつけがあると良いでしょう。

壁面かざり



同伴児童への配慮

おもちゃコーナーを作っておくと、上のお兄ちゃん・お姉ちゃんも楽しく過ごせます。お子さん・お孫さんのお古のおもちゃや絵本を持ち寄ってもOK。



設営の様子

授乳・おむつ替えコーナー

できれば個室や間仕切りのある場所が望ましいです。

Memo

場所の確保が難しいときは、一時的に男性に退出してもらって対応することも検討しましょう。



おむつコーナー

8 お祝い会を始めよう

当日は赤ちゃんが主役です。泣きやまない子も動き回る子も織り込み済みで進行します。交流の時間をゆったりと確保し、楽しく賑やかなお祝い会にしましょう。

Memo

挨拶やイベント告知は手短かに。
ひとりぼっちになっている
参加者がいたら、
話の輪に誘うフォローを。



困ったら
相談してね



こんなときどうする?

欠席や遅刻

赤ちゃんはよく熟を出すものですし、小さい子がいるとお出かけ準備も思ったように出来ないことがあります。欠席や遅刻の方には、おおらかに接しましょう。

泣きやまない子がいる

見守り係が抱っこしてあげたり、手遊びをして気を紛らわせたりして、保護者の方が気まずくならないように配慮があると良いでしょう。

次のプログラムに行きたいけど、中座している人がいる

授乳などで一時的に場を離れる場合も多々あります。そのまま会を進行した際は、戻ってきたときに「今〇〇をやっていますよ、大丈夫ですよ」などのフォローを。

吐き戻してしまった、おむつ替えの際に汚してしまった

清掃ゴミの処分方法は会場の管理者に確認しましょう。

9 お祝い会が終わったら

当日やむを得ず欠席してしまった人には、訪問や郵送で記念品・チラシ類をお渡しすると良いでしょう。まちで出会った時は積極的に挨拶をしたり、地域のイベントに参加を呼び掛けてみたりして、顔のつながった関係を続けていきましょう。





新潟市中央区子育て応援マスコット

たっちゃん

発行・問合せ窓口

新潟市中央区役所健康福祉課

〒951-8553 新潟市中央区西堀通6番町866 NEXT21 3階